



米商進路だより

令和5年9月25日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第17号）

《 桜咲く！ 魔法の言葉「ありがとう」 》

9月16日（土）から始まった就職試験ですが、本日までに全ての事業所の試験が終了いたしました。学校には合格のお知らせが届き始め、職員室では歓喜に包まれる瞬間に遭遇し、生徒の目には安心感の涙があった人もいます。吉報を届け「ありがとうございました」という報告の言葉を聞いて、先生方には“嬉しさ”が込み上げるなど、かけがいのないものを感じる瞬間でもありました。

さて、就職試験後の合否は文書による通知が届くのが一般的ですが、本校に直接内定書類を届けていただく会社もあります。採用担当者との情報交換の中で、「日ごろの学校生活の学び」や「社会人の抱負」等の質問に対する回答を丁寧に説明している誠実さを評価して、合格内定に繋がったという話をいただきました。面接のときのコミュニケーション能力の高さを感じたようです。

下記は、採用試験後の受験報告書からの抜粋です。学校では、面接の想定質問集を用意していますが必ずしもそのことが聞かれるとは限りません。また、学科や作文の内容も一部抜粋ですが書かせていただきました。面接で「エピソードを問うもの」は履歴書に記載されたことを暗記するのではなく、自分の言葉で答えなければなりません。これから試験が始まる進学希望者の皆さんは参考にしてください。

【学科試験】

国語・数学・英語等の一般常識、時事問題（サグラダファミリアは何処の国）
性格検査（AかBをどちらか一方選ぶ）

- A あなたはいろいろな仕事に挑戦したいですか
- B あなたは1つの仕事に集中して取り組みたいですか

【作文試験（字数は800字～1,200字程度）】

社会人としての抱負	仕事と人生
誰もが生きやすい社会をつくるために	目標に向けて努力したこと
入社後にやってみたいこと	高校生活で打ち込んだこと
情報社会についてあなたが思うこと	最近のニュースで関心を持ったこと

【面接試験（1人20～30分程度）】

志望動機	（応募前の企業見学した感想も含めて…）
自己PR	（自分の得意なことを必ず入れること）
長所と短所	（短所は改善したいところ）
部活動	（活動の内容、大会成績、チームワークの大切さは何か）
学習面	（商業科での学び、成績を維持するために大切なこと）
将来の目標	（仕事だけでなく人生設計等があれば…）
学校生活	（真剣に取り組んだこと、楽しかったこと、思い出）

《 おもてなしの心！ 魔法の言葉「いらっしゃいませ」 》

9月23日（土）と24日（日）に伝国の杜周辺で、なせばなる秋まつりが開催され商業研究部は上杉城史苑と共同開発した「米沢 ABBC 丼 (Apple, Beef, Benibana, Carp)」を販売しました。さくらんぼテレビの山形 CHOICE や NCV で生放送をして丼ぶりを紹介していただいたお陰もあり両日とも完売です。「いらっしゃいませ」の他、販売促進の仕方によって売り上げが変わることを学ぶことができました。

また、2日間で2・3年生の40名余がボランティアとして参加をしてくれました。チケット販売・抽選・アンケート・エコステーションを担当し、お客様と接する機会がありました。教科書で学んだ机上の知識ではなく、お客様と接する中で臨機応変に対応できる実践力を持っている人が多数いたことは嬉しい極みです。ボランティアを通して、「おもてなし」について学ぶことができました。

ところで、お客様に喜んでいただけるパフォーマンスは「笑顔」と「元気」です。相手に対して「不愉快な思いをさせない」「迷惑をかけない」という対人関係における能力を発揮してくれた人がたくさんいました。お客様からは接客力の高さにお褒めの言葉を頂くなど、本校での学びを発揮してくれ、皆さんの活躍に見に来てくれた保護者の皆様も元気に頑張っている様子を拝見し嬉しく思ったに違いありません。



ボランティア、どん丼まつりの販売（1日200個完売）

米沢 ABBC 丼を鶴城祭の2日目に限定発売決定！

